

名 称	篠井山自然保存地区
場 所	南巨摩郡南部町成島、福士、楮根
所有区分	県有地、民有地
面 積	92.94ha
標 高	850～1,394m
指定年月	昭和 48 年 12 月 15 日

#### 指定理由

篠井山（1,394m）は、旧南部町と旧富沢町の境にあり、山頂には四ノ位神社の祠があって地元民の信仰の山でもある。山体はフォッサマグナの堆積が先新世以後に隆起したもので、安山岩質火山碎屑岩類よりなり、気候も太平洋からの影響を受けるため温暖で、山頂まで暖地性植物のヒメシャラ、ツルグミ、ヤマグルマなどが見られる。

山頂の祠近くには、ブナ、ミズナラ、ナツツバキやコミネカエデをはじめとするカエデ類が特に多く、ブナの大木の間には、アスナロ、チョウセンゴヨウの大木やゴヨウツツジやフジザクラなどの植物が広く分布している。

全体として暖地性の優れた自然状態が維持されているので、これを保存する必要がある。



撮影日：平成 25 年 5 月 22 日